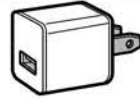


携帯電話以外の外部機器充電

タイプCモジュラーが最近、携帯電話その他の接続端子で普及し始めています。本機には、タイプCアダプターが1個付属しています、小型外部機器を充電するのにご活用下さい。

別売りアクセサリ・関連機器

USB端子接続コンセント：家庭のコンセントに差し込み、本機とUSBケーブルで接続すると、急速充電が可能となります。家庭内のみならず、旅行等の際にも便利です。350円(税別)。



本機器に内蔵されたリチウムイオン電池はリサイクルできます。本機器を廃棄するときにはリチウムイオン電池を取り外して下さい。取り外したリチウムイオン電池の廃棄・回収については一般社団法人JBRCホームページを参照して下さい。

<https://www.jbrc.com/general/distinguish/>

⚠ 使用上の注意と警告

取扱説明書記載の、初期点検/充電・定期点検/充電や保守を行わなかった時は、未使用や、保障期間内であっても、保証の対象外となります。

本説明書記載の本機の特性と、保守点検が本機にとり、通常の電気製品以上の重要性を持つ事をご理解の上、緊急時に本機を活用できるよう、定期保守・点検・動作確認を実行なさして下さい。長期間充電せず放置しておくこと過放電となり、充電できなくなります。

- 目を傷める可能性があるため、LEDライトを直視したり、人の顔に直射しない。
- 本機を分解、改造しない。
- 本機は防滴・防水仕様ではなく、多量の水・高湿度の環境(雨・水中・サウナ・プールサイド)には不適。
- 本機を高湿多湿の環境(炎天下の車内、ストーブやコンロの近く、風呂場等)で使用・保管しない。
動作環境範囲：温度0～40℃ 湿度15～80%
- 幼児の手の届く所に保管・放置しない。
- 本体のコード接続部は常に清掃、形状を確認、端子を無理やり差し込まない。
- 携帯電話のメモリの不測の消滅に備え、本機で携帯電話を充電する時はバックアップを取る。
- 使用しない時は、必ずすべてのスイッチをOFFにし、プラグやコードは抜いておく。
- シンナー等のアルコール系クリーナーは手入れに不適、中性洗剤を少量含ませた布で拭く。

本製品は災害時に必ずお役に立つ製品です。関東大震災を発生した18年前に警告し、地震の神様と呼ばれた東京帝国大学教授 今村明恒さんは次の言葉を残しています。

地震は人の力で押さえつける事は出来ないが、震災(地震による災害)は人の力で防ぎ止める事が出来ます。老幼男女、力のあらん限り震災を出来るだけ軽くする事に勇敢に働かなければならない。

当社は防災用品のエキスパート。非常時に役立つ豊富な製品を提供しています。下記ホームページに全商品を掲載しています。

EVERBright® 日本総代理店・輸入総発売元



株式会社メテックス
〒106-0044 東京都港区東麻布3-3-9
アネックス麻布十番オフィス3階
TEL03-3589-3300 www.metex.co.jp/

お客様ご相談室

TEL: 03-3589-4555
(土・日曜、祝祭日・年末年始を除く平日9:15～17:15)
FAX: 03-3589-5500 (24時間受付)
E-mail: metex-master@metex.co.jp

ホームページ [メテックス](#) → 検索 (HP)



エバークライト® ソーラーパワーバンク

大容量充電電池採用でiPhoneX、XR、XS、iPadも充電可能。
10,000mAh電池内蔵、アウトドア、非常時に強い味方。

モデル: SYHSPB-BK

※取扱説明書は大切に保管して下さい。本取扱説明書を読み易くする為、丁寧文を一部省略しています。

エバークライト ソーラーパワーバンクをお買い上げ賜り、誠にありがとうございます。本製品の電源の充電には、充電電池特有の特性があります。この取扱説明書、特に下記重要事項を良くお読み頂き、必要な時にいつでも本機を活用できるよう、常にフル充電状態を保ち、定期点検・保守を実行して下さい。

重要

- 1) 本機受取り後すぐに下記方法でフル充電。付属アクセサリが全部揃っているか、又全ての機能が動作するか確認。
① 付属のUSBケーブルを、パソコンのUSB端子又は、家庭用コンセントに接続できるUSB端子に本機を接続、充電表示灯がフル充電を示すまで充電(約12～20時間)。過充電を避ける為、フル充電されたら充電をストップ。
② フル充電後、本機を直射日光(推奨)又は、明るい照明の当る場所に常に置き(箱や机等にしまわない)、非常時に活用できるように、常時充電状態を保つ。
- 2) 付属のケーブルとアクセサリを、利用中の携帯電話・USB機器に接続し、充電できるか確認。
- 3) ソーラー充電状態で保管できない時は、月に1回USB充電し、機能動作確認。電源ON/OFFスイッチを1度短押しして充電残量を確認。

本機の5大特徴

1. ソーラー充電状態での常時保管により、緊急時にすぐ使えとも安心。
2. 大容量電源(電池容量10,000mAh、出力電流1Aと大容量2Aの2つ)搭載、ほとんどのスマホ・iPhone対応(2019年5月時点)。
3. スマホ、iPhoneに約3回充電可能。
4. 電池残量表示灯により、充電状況が確認できるから安心。
5. 過充電保護機能・過放電防止機能付ですから、電池容量低下のリスクが低減され安心です。

仕様

● サイズ(約): 123×77×22mm ● 重量(約): 280g ● 電池種類: リチウムイオン電池 ● 電池電圧/容量: 3.7V/10,000mAh ● 充電用出力電圧/電流: 2個 5V/1Aと5V/2A ● 付属品: 入出力用USBケーブル1本、携帯電話プラグ5個、タイプCアダプター1個、取扱説明書

※本商品は、緊急時の供給対応の為、複数供給ソースを確保しています。供給者による多少の仕様違いや、外装等が異なる事がありますが、同等の基本性能を満たした製品ですから、ご了承下さい。 ※本仕様は改善や改良のために予告なく変更されることがあります。 ※包装やカタログの色と実物の色とは、印刷の都合により異なることがあります。

保証規定(持ち込み修理)

取扱説明書に従い、正しく使用されたにも関わらず、製品に故障や不具合が生じた時は、下記規程に従い製品保証をさせていただきますので、当社お客様相談室宛ご連絡下さい。

保証期間: 買上(領収書又は納品書の日付)後6ヶ月間。修理又は交換後も、保証期間は当初お買上日より6ヶ月間とします。

提示書類: 買上時の領収書、送り状又は納品書をご提示下さい。ご提示が無い場合は保証致しかねますので、関係書類を大切に保管して下さい。

補償範囲: 故障や不具合の原因が製品不良と判断された場合は、保証期間内は、修理又は同等の代替品と交換させていただきますが、それ以上の責任は負いかねますのでご了承下さい。又、保証期間後に不具合が発生し、修理が不可能な商品につきましては、同等の新しい商品を特別価格にて提供させていただきますこととさせていただきます。

持込修理: 修理をご希望の場合は、下記初期不良を除き、当社又は買上店へお持込み頂くか、お客様のご手配で当社宛に商品をご送付頂く持込修理となっておりますのでご了承下さい。ご希望の場合は、送料お客様ご負担で当社にて引取り手配を致しますので、その旨お伝え下さい。修理後のお客様への返送は原則として当社負担にて手配させていただきます。

初期不良: 買上後2週間以内に判明した初期不良の場合は、当社にて商品を引き取り、無償にて修理又は交換後、お客様へ返送させていただきます。

下記の場合には保証期間内でも有償修理とさせていただきます。

①本取扱説明書記載の、ご使用者による初期点検(お届け時の動作確認)、定期点検(1ヶ月ごとの、フル充電)が実施されていない時。②お客様による改造・加工や修理を起因とする故障。③不適当な取扱いはまたは使用による故障。④火災、地震、水害、異常気象他天変地異等、原因が本製品以外の理由による故障又は損傷。⑤ご使用後の外表面の傷、破損、外装部品、付属品の交換。⑥取り扱い説明書通りに正しく使用されなかった場合。⑦買上を証明するレシート・納品書等の提示がない場合。

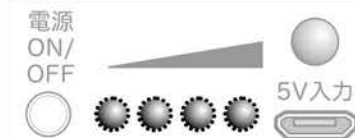
使用方法

本機の充電方法： 外部電源充電・ソーラー充電

本機を受け取ったら、まず外部電源充電でフル充電(重要事項参照)。ソーラー充電は、非常時に停電となった場合に活用するのが主目的。

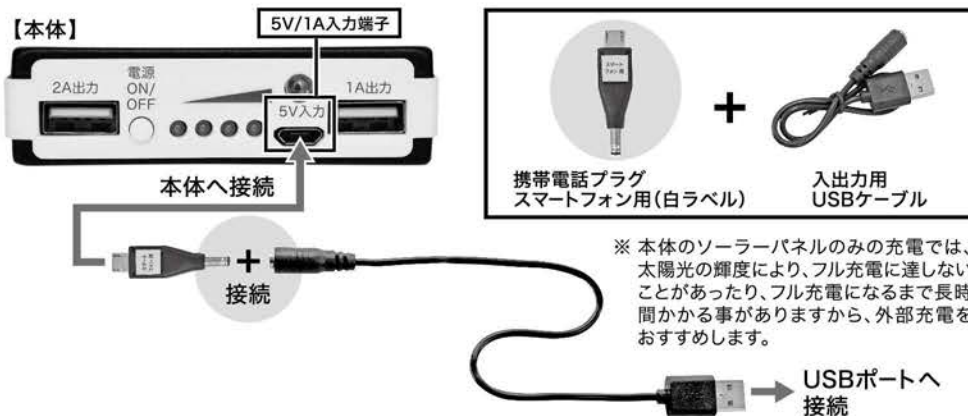
1. 外部電源充電

付属の入出力用USBケーブルを、パソコン・USB端子付コンセント等(別売)に接続、反対側の端子に携帯電話用プラグの「スマートフォン用」プラグ(白)を挿入後、本機の入力端子に接続。充電が始まると、電池残量表示灯が青く点滅。充電量が増えるに従い、表示灯が左から右へ点灯数が増え、右端まで全部点灯すると充電完了。過充電を避ける為、充電ケーブルを抜く。



外部電源充電 ▶ 点滅

フル充電になると全表示灯が点灯。過充電を防ぐ為に充電を停止。

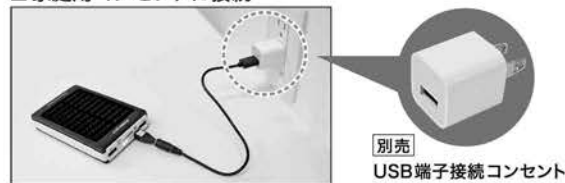


※ 本体のソーラーパネルのみの充電では、太陽光の輝度により、フル充電に達しないことがあったり、フル充電になるまで長時間かかる事がありますから、外部充電をおすすめします。

■ パソコンのUSBポートに接続



■ 家庭用コンセントに接続



別売
USB端子接続コンセント

2. ソーラー充電

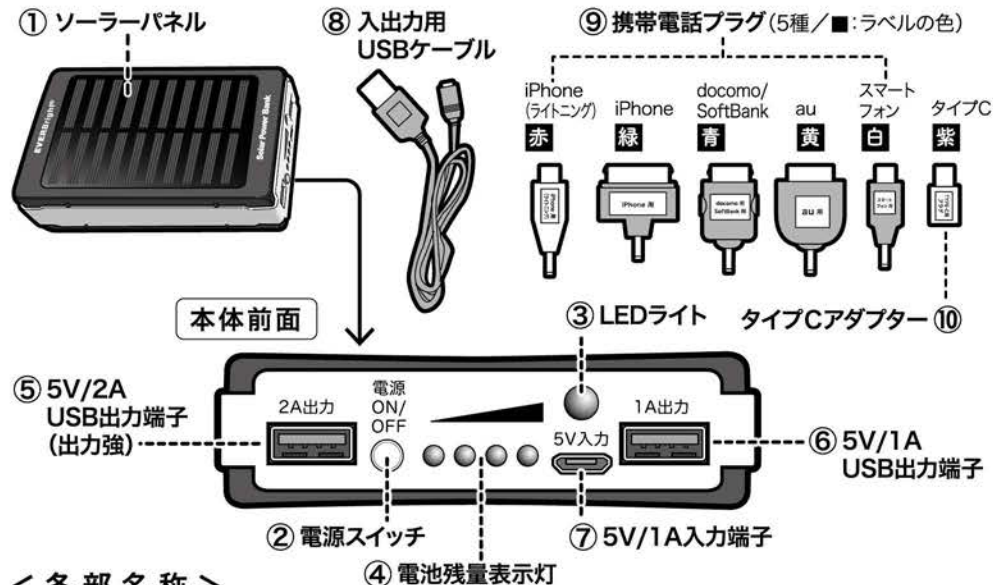
外部充電でフル充電後、本機をできるだけ窓際等直射日光や、強い照明が当たるところに設置。ソーラーパネルが明るい場所にあたり「1. 外部電源充電」と同様の電池残量表示灯の点滅・点灯が行われる。但しソーラー充電の充電速度はUSB充電の1/10~1/15、夜間は充電できないから、ソーラー充電のみでフル充電するのは、相当の日数を要するので、外部充電でフル充電し、非常時にソーラー充電で補完するのが基本。



ソーラー充電 ▶ 点灯

<電池残量確認>

明るい場所では自動的にソーラー充電中の点滅・点灯がされるため、電池残量の確認はソーラーパネルを手などで覆って光を遮断する必要があります。その状態で電源スイッチを1回押すと電池残量表示灯が残量に応じて4段階で表示される。



<各部名称>

- ① ソーラーパネル
- ② 電源スイッチ
- ③ LEDライト
- ④ 電池残量表示灯
- ⑤ 5V/2A USB出力端子 (出力強)
- ⑥ 5V/1A USB出力端子 (出力弱)
- ⑦ 5V/1A入力端子
- ⑧ 入出力用USBケーブル
- ⑨ 携帯電話プラグ(5種/■:ラベルの色)
- ⑩ タイプCアダプター

<残量目安>

1つ点灯: 0~25%	3つ点灯: 50~75%
2つ点灯: 25~50%	4つ点灯: 75~100%

- ③ LEDライト
電源スイッチ長押しでLEDライト点灯。再度長押しで消灯。

携帯電話充電

- ① 携帯電話プラグから、使用中の携帯電話に対応するプラグを選び、USBケーブルに接続後、携帯電話の入力端子に接続。
- ② USBプラグを本機の5V/1A出力か、5V/2A出力端子に差し込むと自動的に充電開始。

本機は2つの出力端子を備えているが、大容量の5V/2Aを使うと短時間で携帯充電可能。又、2つの携帯電話を2台同時に充電可能。PHS、特殊モデル、10年以上前の機種を除き、携帯電話各社の2019年5月時点での現行モデルには全て対応。但し携帯電話会社は、自社純正アクセサリを推奨する為、接続時、携帯画面に、「このケーブルは認定されていないので、正常に動作しない事があります。」等と表示されるが、無視して継続すると、実際にはほとんどの場合、正常に充電される。

本機の最大充電能力は10,000mAh、携帯電話各社の全ての現行モデルの充電可能。その他の大容量機器でも、機能が一定時間動作する部分充電が可能。外部機器へ充電中に本機の電池電圧が2.4ボルト以下になると、過放電を防ぐ保護回路が動作し、充電が停止される。すぐに再充電。

LEDライト(電源スイッチ)

電源スイッチ長押しでLEDライト点灯。再度長押しで消灯。